

## 「田子の浦港みなとまちづくり基本構想」の目的は『市民生活への寄与』

平成16年度に策定した本構想の目的は、既定港湾計画の方針の一環である「市民生活への寄与」の推進を図るため、港を産業、物流機能以外の市民生活に密着したまちづくりや観光交流振興の視点から評価すると共に、このようなまちづくりに活用できる空間を積極的に活用・整備し、地域の個性ある発展を図っていくことです。

「田子の浦港みなとまちづくり推進連絡協議会（以下、協議会と呼ぶ）」は、これらの内容を推進するため具体的に、検討・協議を行っております。

### 17年度の協議会の活動結果

平成17年度は、「協議会」及びその下部組織である「幹事会」「シンボルタワー部会」を含め、10回の会議を開催しました。

「田子の浦港みなとまちづくり基本構想」で位置づけられた施策の取り組み状況、シンボルタワー建設場所の選定や基礎的條件の整理、シンボルタワー・附属施設の視察調査などの確認・検討・協議を実施しました。



第3回協議会  
(市消防防災庁舎5階研修室)

### 18年度の協議会の活動予定

- ・シンボルタワー部会は、導入機能、施設規模、整備主体、運営・管理主体などの検討を行っていきます。
- ・シンボルタワー部会の他に、新たに「鈴川海岸緑地検討部会」も立ち上げます。

## 「鈴川海岸緑地検討部会」の立上げ（7月発足予定）

海辺ならではのレクリエーションが楽しめる、人々が集い躍動する空間づくりを、地元の皆さんと県市の協働によりすすめていきたいと考えています。この検討の場（「鈴川海岸緑地検討部会」）は、まもなく発足予定です。

### 鈴川海岸周辺の位置づけ

「田子浦港みなとまちづくり基本構想」の中で、「躍動とスポーツ」のゾーンとして位置づけられています。

例えばこんな機能・施設が考えられます。

スポーツ公園、展望広場、沼津方面への遊歩道……

### 基本構想におけるゾーニング



## まずは鈴川緑地から！～スポーツ公園整備と地震対策～

構想の実現に向け、まずは、鈴川緑地でのスポーツ公園整備とあわせ、東海地震に備えるため、より安全な海岸堤防にするための補強工事を行っていきます。

### 【スポーツ公園の整備】

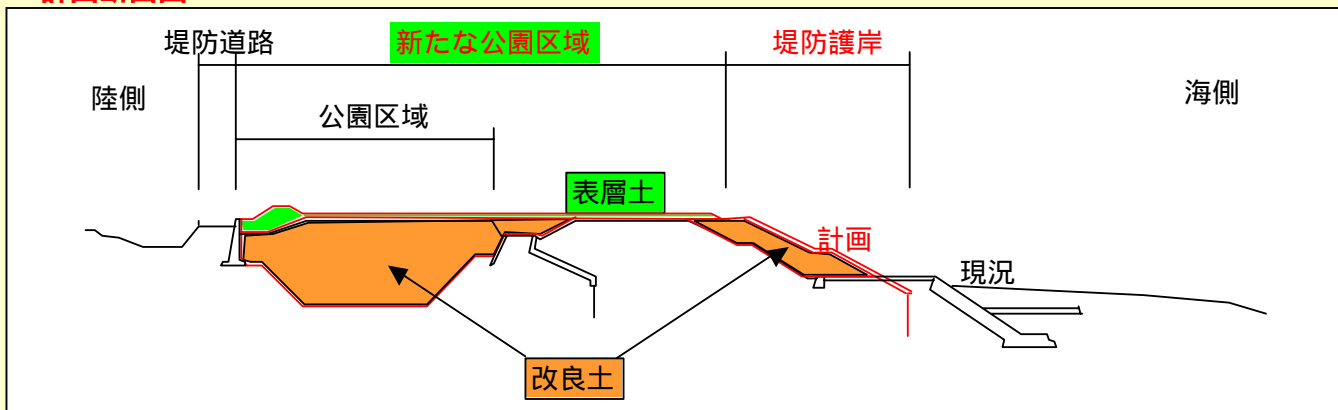
現在、鈴川緑地は、フットサルやテニスを楽しめる公園として親しまれていますが、さらに、多くの人が集う“躍動の場”として生まれ変わべく、緑地を改修整備します。

整備内容については、これから地元の皆さんとの協働により、一緒に考えて行く予定です。

### 公園配置計画平面図



### 計画断面図



### 【東海地震等対策】

兵庫県南部地震の時に、海岸地域で「液状化現象」がおき、各地の海岸施設に被害をもたらしました。

予想される東海地震においても、鈴川地区の堤防は液状化による被害の恐れがあるため、県では堤防部の補強対策を計画しています。

補強方法は、現在の砂山公園の下の土を改良土（浚渫土に特殊セメントを混ぜ固めた土）に入れ替え、地盤改良することにより、堤防の安全性を図ります。これは富士緑地と同じ方法です。

また、砂山公園から出た砂は、浸食の進む鈴川海岸に投入し、養浜材として再利用を考えています。

## ○「海交流 2006」……7月16日に開催

昨年に続いて第3弾！

今年は「田子浦みなと祭り」とタイアップし、2会場で開催。

工夫を凝らしたイベントもたくさん。気軽にご参加下さい。

問合せは富士市商業労政課（0545-55-2777）まで。

## ○「シンボルタワー・付属施設検討」アンケートのお願い

「海交流 2006」当日、アンケートを行います。

会場に訪れた方はぜひご協力を！

（富士のうまい水ペットボトルをプレゼント）

### 【海交流 2006のご案内】

- ・会場/時間： 元吉原会場  
（田子の浦港管理事務所 南側広場・駅南公園）  
10：00～20：30  
田子浦会場  
（旧フェリー乗り場）  
16：00～20：30
- ・イベント内容：ふれあい音楽交流/富士太鼓まつり/模擬店/海上パレード他

### <ご意見・問合せ先>

静岡県田子の浦港管理事務所 工務施設課 TEL：0545-33-0498 FAX：0545-33-1009

富士市工業振興課 港湾振興室 TEL：0545-55-2816 FAX：0545-51-1997